

カードの集め方

Step 1



災害伝承カードの対象地または、その場所が位置する市町村役場の写真を撮る。

Step 2



各配布場所の窓口で写真を提示する。または写真と、切手を貼った返信用封筒を各配布場所宛てに郵送する。

Step 3



もれなくおひとり様につき1枚災害伝承カードをプレゼント!!

※詳しい災害伝承カード配布場所は「災害伝承カードMAP」に記載しています。
※写真の送付はメールでも対応しています。詳しくは各配布場所にお問い合わせください。

記号について

災害の種類		
Ls	landslide	地すべり
Sc	slope collapse	斜面崩壊・がけ崩れ
Df	debris flow	土石流
Ra	rock avalanche	岩肩なだれ・深層崩壊
Vd	volcanic disaster	火山災害
Eq	earthquake	地震
Fl	flood	洪水・湛水
Es	erosion	侵食
Cl	collapse	陥没(地表)
Ci	cave-in	落盤(坑内)
Gs	ground subsidence	地盤沈下
Av	avalanche	雪崩・雪害
Wd	wind damage	風害
Cw	cold weather damage	冷害・凍害
Dr	drought	干ばつ
Tb	thunderbolt	落雷
Hw	high waves	高波・津波
Bf	big fire	大火
Ot	other	その他
Uk	unknown	不明

災害の要因		
Ls	landslide	地すべり
Df	debris flow	土石流
Ra	rock avalanche	岩肩なだれ・深層崩壊
Va	volcanic activity	火山活動
Eq	earthquake	地震
Fl	flood	洪水・湛水
Es	erosion	侵食
Ci	cave-in	落盤(坑内)
Gs	ground subsidence	地盤沈下
Gf	groundwater flow	地下水流動
Lf	liquefaction	液状化現象
Hs	heavy snowfall	豪雪・吹雪
Sm	snow-melting	融雪
H	hailstone	降ひょう
Ic	icing	着氷・雨水
Tr	torrential rain	集中豪雨
Sw	strong wind	強風・突風
Cw	cold weather damage	冷害・冷夏
Ih	intense heat	猛暑・熱波
Dr	drought	干ばつ
Tb	thunderbolt	落雷
Hw	high waves	高波・津波
Ot	other	その他
Uk	unknown	不明

災害の伝承形式		
La	landscape(terrain)	地形
Np	name of place	地名
Bd	boulder	岩石・奇岩
Oc	outcrop	露頭
Wd	wood(tree)	樹木
Ft	fountain(spring)	湧泉
Pa	park	公園
Ru	ruin(remain)	遺跡
Ce	civil engineering structure	土木構造物・工事
St	shrine or temple	社寺
Mo	monument	石碑・石塔・石仏
Gp	guide plate	解説板・標柱
Ev	event	行事・祭り
Ar	art(painting)	書画
Td	tradition(legend)	伝説
Ot	other	その他

牛伏川本流水路(牛伏川階段工)/松本市

知ってる?



「自然災害伝承碑」

「自然災害伝承碑」とは

「自然災害伝承碑」とは、過去に発生した自然災害(洪水、土砂災害、高潮、地震、津波、火山災害、豪雪、雪崩など)の教訓を後世に伝えようと、先人たちが残した石碑やモニュメントのことです。

当時の被災状況を伝えると同時に、その多くは当時の被災場所に建てられていることから、その教訓や情報を地図に掲載してわかりやすく伝えることで、地域住民の方々の防災意識の向上につなげ、さらには被害の軽減に役立つことが期待されています。



「自然災害伝承碑」の例(木曽町「災害を忘れぬ石」)



「自然災害伝承碑」のアイコン

地図で「自然災害伝承碑」を探してみよう

国土地理院は2019年に新たに「自然災害伝承碑」の地図記号を制定し、ウェブ地図「地理院地図」で公開を開始しました。「地理院地図」上での「自然災害伝承碑」のアイコンをクリックすると、写真・碑名・災害名・災害種別・建立年・所在地・伝承内容を見ることができます。

長野県内では70基以上の「自然災害伝承碑」が掲載されており(2022年12月時点)、年々掲載数は増えています。

地図を確認して、過去の教訓から、身近な地域でどんな災害が起こりうるのかを知っておきましょう。

国土地理院 自然災害伝承碑について

<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>



「長野県立歴史館」へ

行ってみよう!



信濃の歴史をみて、ふれて、 体感できる「長野県立歴史館」

長野県立歴史館は、考古資料、歴史資料などの収集、保存、研究及び展示などを行い、文化財への親しみと理解を深めるための歴史学習活動を支援できる施設として、1994年に建設されました。長野県の歴史全般を知ることができる施設で、常設展示室をはじめ、企画展示室、閲覧室、講堂などがあります。

常設展示室は原始から現代までとどれる展示で、ナウマンゾウ、縄文のムラ、鎌倉時代の善光寺門前、江戸前期の農家、明治初期の製糸工場など、時代ごとの人びとの生活を体験できるようになっていて、臨場感あふれる実物大の展示が楽しめます。



長野県立歴史館外観

長野県立歴史館

<https://www.npmh.net/>



過去の災害や伝承を伝える取り組み

過去の災害、伝承、地名などに関する多くの文献や資料が歴史館にはあります。

長野県立歴史館と長野県建設部砂防課では、共同の取り組みとして、歴史館所蔵の「長野県明治初期の村絵図」の一部を活用した「過去の災害に学ぶページ」を開設しています。



Webサイト「過去の災害に学ぶページ」

過去の災害に学ぶページ

<https://www.pref.nagano.lg.jp/sabo/manabu/manabu.html>



【住】〒387-000 長野県千曲市大字歴代260-6(科野の里歴史公園内)

【TEL】026-274-2000(代表)

【交通】車/しなの鉄道歴代駅または歴代高校前駅から徒歩25分

バス/高速道路バス停「上信越道 歴代」より徒歩3分

自動車/長野自動車道更埴インターチェンジから車5分

【時】3月~11月:9時~17時 12月~2月:9時~16時

【休】毎週月曜日(祝日、振替休日にあたる場合は火曜日)と祝日の翌日、年末年始

発行：長野県建設部砂防課 〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2 長野県庁本館棟7F
TEL.026-235-7315 FAX.026-233-4029

監修：長野県立歴史館 〒387-0007 長野県千曲市大字歴代260-6(科野の里歴史公園内)
TEL.026-274-2000 FAX.026-274-3996

後援：長野県治水砂防協会

※表紙の写真(上)原村「阿弥陀岳」©原村

(左)山ノ内町「大蛇祭」©山ノ内町

(右下)飯田市「お練りまつり」©飯田商工会議所

長野県建設部
砂防課



長野県河川砂防
情報ステーション



信州 災害伝承カード SAIGAI DENSHOU CARD

GUIDE BOOK

ガイドブック



地域の災害が学べる「災害伝承カード」を
100枚集めよう!



カコを学び ミライを築く

「カコを学びミライを築く」

各地に伝わる「蛇めけ」「戊の満水」*など
昔からの災害の言い伝え・地名・伝説・お祭りなど、
先人の教をカコから学びミライに活かすために、
信州の各地の災害にまつわる事柄を
カードから知ることができます。

*蛇めけとは古くから伝わる土石流の別名で、戊の満水は江戸時代中期に千曲川・犀川で起こった大洪水を指します。

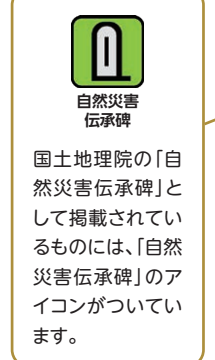


長野県立歴史館所蔵「長野県明治初期の村絵図」
左:伴野堤防・河野堤防/豊丘村 右上:大正12年水害/大桑村 右下:戸隠神社/長野市

災害伝承カードとは

各地で古くより行われてきた、自然災害による記憶や教訓を石碑、祀(祭)り、伝説などに託し、後世に伝える「災害伝承」の営み。こうした先人たちの知恵を広く伝えることで、防災・減災につなげてほしいという願いを込めて作られたのが「災害伝承カード」です。長野県が全国初となるこのカードには、県内各地の災害伝承に関する場所・史実・伝説や災害の種類・要因などが記載されています。現地を巡り、カードを集めながら、地域の防災について学ぶことができます。

カードの見方



観光情報QRコード

災害伝承DATA

所在地 長野県中川村四郎
緯度・経度 北緯 35 度 38 分 59 秒
東経 138 度 0 分 20 秒
伝承形式 石碑・石塔・石灯
種類/形状 土石流/集中豪雨
災害発生 1961年(昭和36年)6月27日
建立時期 1963年(昭和38年)
制作者 なし
周辺地帯 山間地
自然災害伝承碑掲載:令和3年6月25日
自然災害伝承碑掲載:令和3年6月25日
自然災害伝承碑掲載:令和3年6月25日

周辺案内

基本情報
所在地、緯度・経度、災害発生時期、遺跡の建立時期など。
国土地理院の「自然災害伝承碑」として掲載されているものは、自然災害伝承碑掲載日と国土地理院サイトのURLも記載しています。

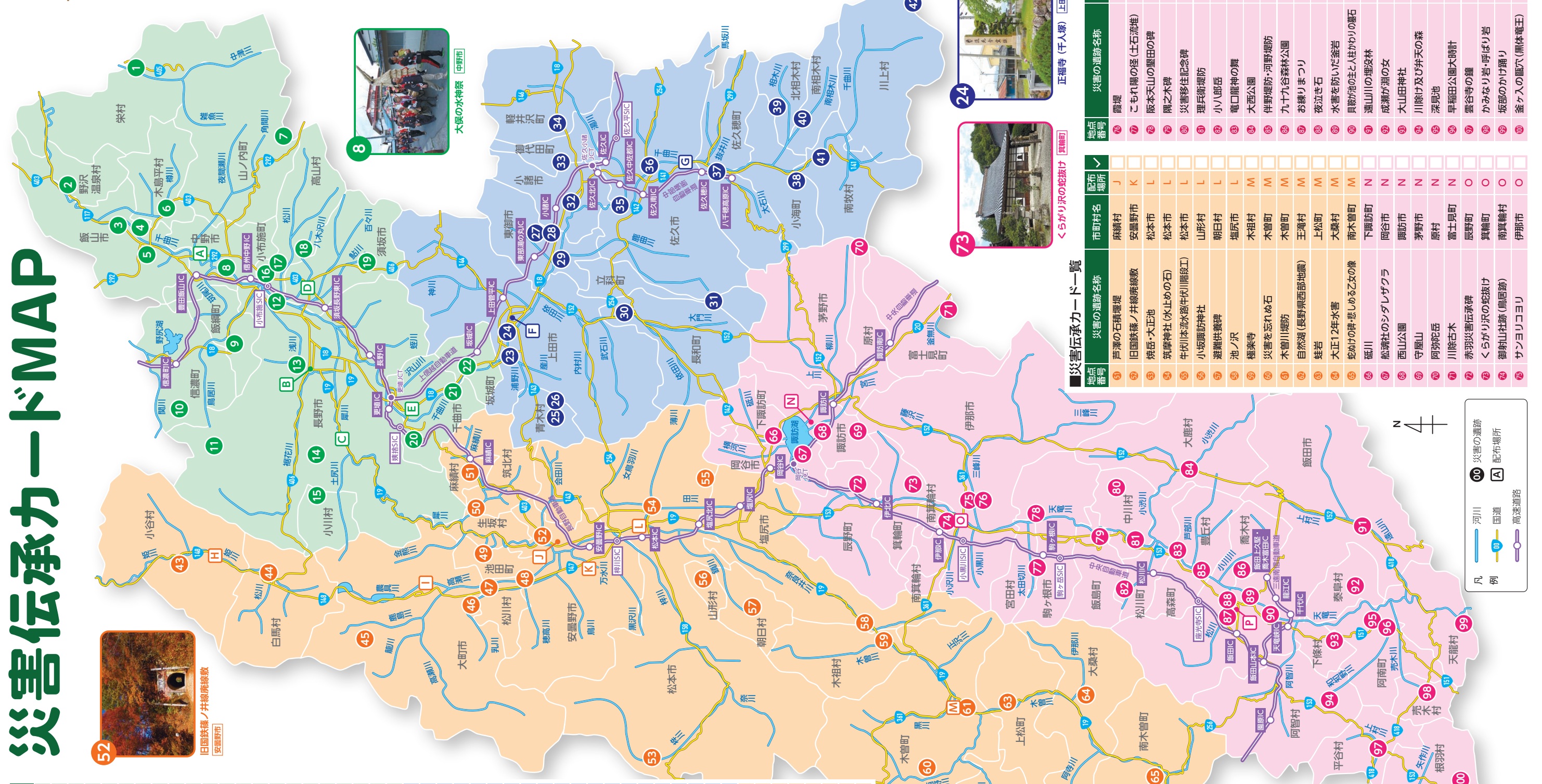
言い伝え・伝説

災害伝承カード一覧

地点番号	災害の遺跡名称	市町村名	配布場所
1	矢櫃村跡	柴村	A
2	蛇めけと金比羅大権現	野沢温泉村	A
3	「戊の満水」地藏菩薩	飯山市	A
4	香積寺	飯山市	A
5	黄金石地藏尊	飯山市	A
6	角の首塚	木島平村	A
7	大蛇祭り	山ノ内町	A
8	大桑の水神祭	中野市	A
9	長谷寺(善光寺地蔵供養塔)	飯綱町	B
10	戸隠神社	信濃町	B
11	戸隠神社	信濃町	B
12	妙美寺(千曲川洪水水位碑)	長野市	B
13	防災メモリアル地蔵山公園	長野市	B
14	臥雲の三杉	長野市	B
15	薬師次石造水路工	小川村	C
16	千曲川大洪水水位標	小布施町	D
17	大木干陀堤	小布施町	D
18	水中のいたれ桜	高山村	D
19	宇原川(災害御日記念碑)	須坂市	D
20	在野川石堰堤	千曲市	E
21	戸倉上山田温泉夏祭り	千曲市	E
22	常山麓及び常山麓碑	坂城町	E
23	岩鼻	上田市	F
24	正福寺(千人塚)	上田市	F
25	荷乞い地藏	青木村	F
26	夫神石	青木村	F
27	八幡石	東御市	F
28	金井の火祭り	東御市	F
29	安政の川除(羽毛山堤防)	東御市	F
30	一文学場防	長和町	F
31	曙石	立科町	G
32	中沢川	小諸市	G
33	真珠寺	御代町	G
34	浅間神社	軽井沢町	G
35	千曲川舟つなぎ石	佐久市	G
36	旧中込学校跡	佐久市	G
37	白土寺	佐久市	G
38	松尾湖	小海町	G
39	三山山・三瀧	北相木村	G
40	海ノ口湊神社	南相木村	G
41	千曲川源流	川上村	G
42	幸田文学碑(歳月花石)	小谷村	H
43	森上の祈願廬(楳園)	白馬村	H
44	鹿野神社	大町市	I
45	乳川石堤	大町市	I
46	万隆宮	松川村	I
47	川島神社	池田町	J
48	中山神社	生坂村	J
49	豊切敷公園(竜王権現像)	筑北村	J

災害伝承カードMAP

集めて学ぼう 地域の災害「100地点」



災害伝承カード一覧

地点番号	災害の遺跡名称	市町村名	配布場所
1	戸倉の石積堰堤	麻績村	J
2	旧国鉄橋/井線橋線跡	安曇野市	K
3	焼岳・大正池	松本市	L
4	筑摩神社(水止めの石)	松本市	L
5	牛久保洪水(牛久保川崩落)	松本市	L
6	小坂神社	山形村	L
7	建礼供養碑	朝日村	L
8	池ノ沢	木曽市	L
9	権堂寺	木曽町	M
10	災害忘れぬ石	木曽町	M
11	木曽川橋防	木曽町	M
12	自然堂(長野県西部地蔵)	王滝村	M
13	猿岩	上松町	M
14	大正12年水害	大桑村	M
15	蛇めけの碑(悲しめる乙女の像)	南木曽町	M
16	砥川	下諏訪町	N
17	松山神社のシダレサクラ	諏訪市	N
18	守屋山	茅野市	N
19	阿弥陀岳	南木曽町	N
20	川除古木	富士見町	N
21	赤羽沢御伝承碑	辰野町	O
22	くらがり沢の蛇塚	箕輪町	O
23	御前山社(鳥居跡)	海津村	O
24	サンヨリコヨリ	伊那市	O

災害伝承カード こちらでゲット!

災害伝承カード配布場所

番号	配布場所・窓口	所在地
A	北信建設事務所	〒383-8515 長野県中野市大字東田9955
B	長野建設事務所	〒380-0836 長野市南長崎町686-1
C	土川建設事務所	〒381-3163 長野市七二会973-1
D	須坂建設事務所	〒382-0073 須坂市学現寺中野169-11
E	千曲建設事務所	〒387-0007 千曲市大字鷹1881
F	上田建設事務所	〒386-8555 上田市材木町2-6
G	佐久建設事務所	〒384-0301 佐久市日田2015
H	短川防務事務所	〒399-9422 北安曇郡小谷村大字鷹210307-3
I	大町建設事務所	〒398-8602 大町市大町1058-2
J	厚木防務事務所	〒399-7102 厚木市明科中山手4235
K	安曇野建設事務所	〒399-8205 安曇野市豊科4960-1
L	松本建設事務所	〒390-0852 松本市大字高立1020
M	木曽建設事務所	〒397-8550 木曽郡木曽町福島2757-1
N	辰野建設事務所	〒392-8601 辰野市上川1-1644-10
O	伊那建設事務所	〒396-8666 伊那市荒井3497
P	飯田建設事務所	〒395-0034 飯田市通手町2-678

【配布時間】平日8:30~17:15